

品番 **LGWJ50126KLE1** **LGWJ50128KLE1**
(飾り：プラチナメタリック) (飾り：ブラウン木調仕上)
LGWJ50127KLE1 **LGWJ50129KLE1**
(飾り：オフブラック) (飾り：ダークブラウン木調仕上)

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
 ご使用前に「安全上のご注意」(1ページ)を必ずお読みください。
 この取扱説明書は大切に保管してください。
 施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

	警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
	注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。(下記は図記号の一例です。)

		してはいけない内容です。
		実行しなければならない内容です。

警告

	●異常を感じた場合、速やかに電源を切る 異常状態が収まったことを確認し、販売店または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。		●器具を改造したり、部品交換をしない 火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。
--	--	--	---

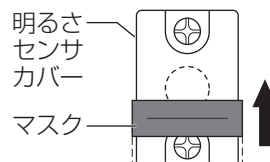
注意

	●照明器具には寿命があります。 設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。 点検・交換してください。 点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。 ◎1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。		●お手入れの際は、電源を切る 通電状態で行うと感電の原因となることがあります。 ●本体の取り外しは販売店、工事店に依頼する 本体の取り外しには資格が必要です。
--	---	--	--

ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

- 一般屋外仕様ですので、海岸隣接地帯では、塩害により短期間で錆が発生するおそれがあります。
- LEDにはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- LEDが点灯しない場合は、電源を切り、販売店、工事店、または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。
- 電源を入れても点灯しない場合 (周囲が明るいときは点灯しません)
電源を切り5秒以上たってから再び入れてください。
- 電源投入時にLEDが一瞬点灯する場合があります。
- 器具が点滅を繰り返す場合
天井、壁面の仕上げなどにより反射光が強く器具が点滅を繰り返す場合は、明るさセンサカバーのマスクを中央寄りに少しずつスライドさせ、入射光の量を調節してください。
注) マスクを中央までスライドさせると明るいうちに点灯し、朝、消灯が遅くなる場合があります。



施工説明

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

■取付面

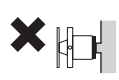
●次のような場所には取り付けない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

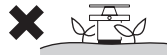
・傾斜した場所



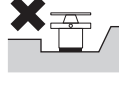
・取付面が取付板パッキンより小さい場所



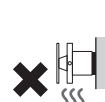
・地面



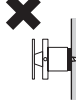
・水の溜まりやすい形状の門壁



・浴室などの湿気の多い場所



・補強のない場所 (ベニヤ板や石こうボードなど)



禁止

◎この器具は壁面・据え置き取付兼用防雨型です。(防湿型ではありません。)

●取付面と取付板パッキンのスキマおよびパッキン外周部にシール剤を塗る



必ず守る

取付面と取付板パッキンとのスキマを防水シール剤などで埋めてください。防水が不完全な場合、火災、感電のおそれがあります。

■壁スイッチ

●調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換する

火災のおそれがあります。



必ず守る

◎調光器の取り外しが必要です。

■その他

●器具の取り付けは、説明書に従い確実にを行う
取り付けに不備があると火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

●交流100ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。

●壁面取付時、器具表示の指定方向に取り付ける
指定方向以外に取り付けた場合、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

●電源線は端子台の差込み穴の奥まで確実に差し込む
差し込みが不完全な場合、火災、感電のおそれがあります。

●本体が電源線・アース線をかみこんでいないことを確認する
不備があると火災、感電のおそれがあります。



必ず守る



アース線接続

●接地工事は、電気設備の技術基準に従って確実にを行う
接地不完全な場合、感電のおそれがあります。

注意



禁止

●温度の高くなるものの上に取り付けない
火災の原因となることがあります。

◎ガス機器や排気筒の上に取り付けしないでください。



必ず守る

●器具の取り付け取り外しは手袋など保護具を使用する
けがのおそれがあります。

施工前のご確認事項

●次の様な場所に取り付けると、明るさセンサ誤動作の原因となります。

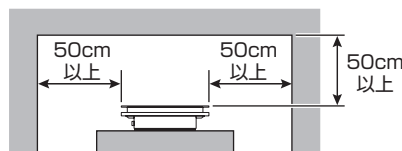
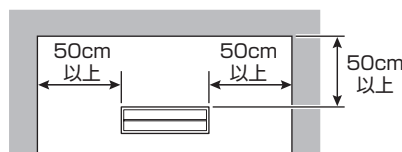
- ・昼間でも暗い場所……明るいうちに点灯し、朝、消灯が遅くなることがあります。
- ・夜間でも明るい場所……点滅したり、点灯しないことがあります。
- ・車のヘッドライトや他の照明の光が明るさセンサに直接あたる場所……点滅することがあります。

●据え置き取付時は明るさセンサに自然光が入りやすい向きに器具を取り付けてください。

●器具の周囲に右図のような空間を開けて取り付けてください。(障害物があると点滅を繰り返すことがあります。)

●壁スイッチを設けてください。長期使用しない時や、お手入れの際に電源を切ることができます。

●ほたるスイッチと接続する場合は器具1台につきスイッチ3個まででご利用ください。(4個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります。)



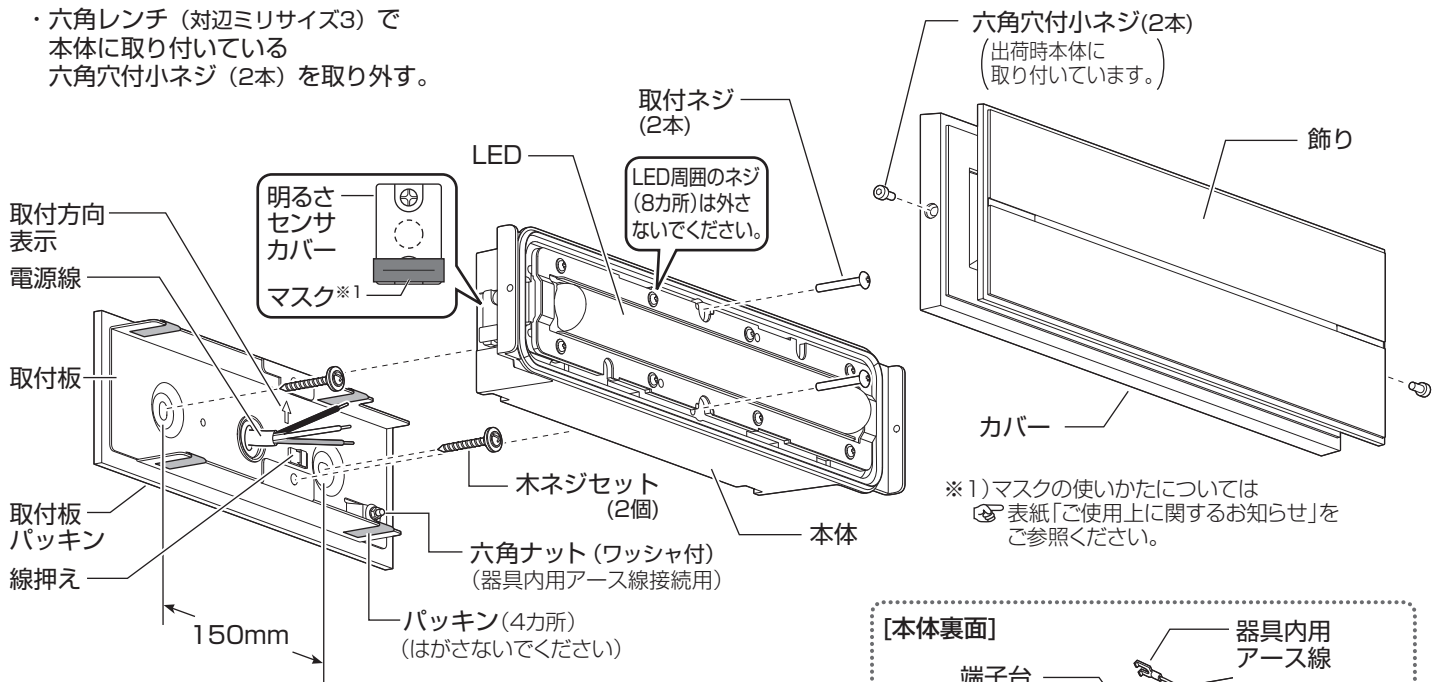
各部のなまえと取り付けかた

安全のため、電源を切ってから行ってください

●器具の取り付けは、手袋など保護具を使用してください。

取り付け前のご準備

- ・六角レンチ（対辺ミリサイズ3）で本体に取り付いている六角穴付小ネジ（2本）を取り外す。

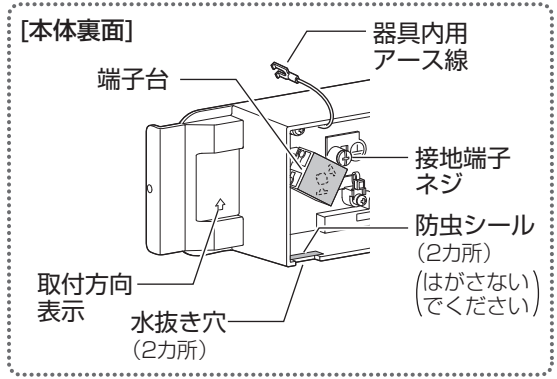


※1) マスクの使いかたについては表紙「ご使用上に関するお知らせ」をご参照ください。

付属部品

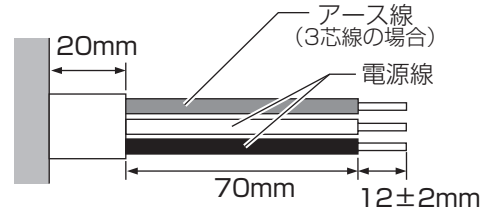
施工する前にまず付属部品をご確認ください
(出荷時取付板にテープ止めされています)

- 取付ネジ (2本)
- 木ネジセット (2個)
〔ご使用前に木ネジの根元まで、平ワッシャ・木ネジパッキンを押し下げてください。〕
- 木ネジ
- 木ネジパッキン
- 平ワッシャ



1 付属の木ネジセット(2個)で取付板を取り付ける

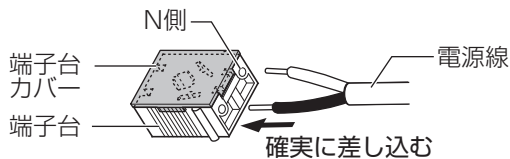
- ①電源線を右図のように加工し、取付板の中央穴に電源線を通す。
・適合電線：VVFφ1.6、φ2.0単線
- ②木ネジに平ワッシャ・木ネジパッキンが取り付けられていることを確認し、木ネジセットを確実に締め付けて取付板を固定する。
・取付ピッチ：150mm



警告 壁面取付時、器具表示の指定方向に取り付ける
指定方向以外に取り付けた場合、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

2 端子台に電源線を接続する

- ・端子台カバーは取り外さないでください。電源線を外すために取り外した場合は付け直してください。



- ・接地端子ネジからD種(第3種)接地工事を行う。

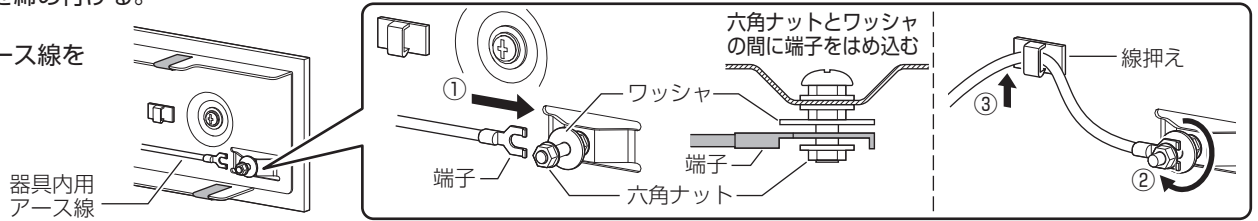
電源線の外しかた

- ①端子台から端子台カバーを外す
- ②マイナスドライバー等で解除穴を押しながら電源線を引き抜く
- ③端子台に端子台カバーを取り付ける

(次ページにつづく)

3 器具内用アース線を取付板に接続する

- ①取付板の六角ナットをゆるめ、六角ナットとワッシャの間に器具内用アース線の端子をはめ込む。
・アース線のかみ込みを防ぐため、下図の矢印方向から端子をはめ込んでください。
- ②六角ナットを締め付ける。
- ③線押えで器具内用アース線処理する。

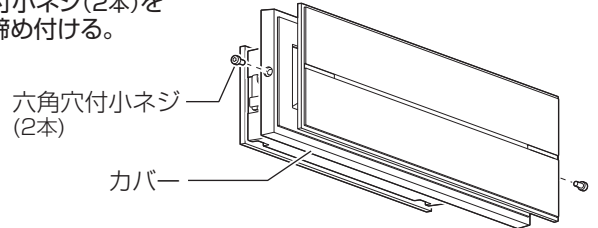


4 本体を取り付ける

- ①本体内に電源線・アース線を収納しながら取付板に本体を押し付ける。
・壁面に取り付ける場合は取付方向表示（本体裏面）の方向に従ってください。
- ②取付ネジ(2本)を確実に締め付け、本体を固定する。

5 カバーを取り付ける

- ・本体にカバーをかぶせ、六角レンチ(対辺ミリサイズ3)で六角穴付小ネジ(2本)を確実に締め付ける。



警告

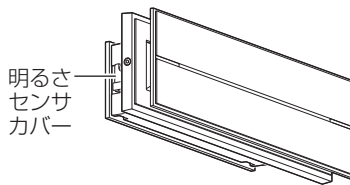


本体が電源線・アース線をかみこんでいないことを確認する
不備があると火災、感電のおそれがあります。

お手入れについて

電源を切って、灯具が冷めてから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- 明るさセンサは、周囲の明るさを検知して、照明を自動点滅させます。明るさセンサカバーが汚れますと、明るいうちに点灯するようになります。こまめなお掃除をおすすめします。



確認

シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
変色、破損の原因となります。

仕様

使用電圧	周波数	消費電力	入力電流	使用環境
AC100V	50/60Hz共用	6.3W (センサ待機時 1.1W以下)	0.12A	屋外用

- LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。（照明器具の寿命とは異なります。） 光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

保証とアフターサービス よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは…
■まず、お買い上げの販売店へご相談ください
▼お買い上げの際に記入されると便利です

修理を依頼される時は…
まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

販売店名
電話 () -
お買い上げ日 年 月 日

●製品名 住宅用照明器具
●品番 LGWJ50126KLE1 LGWJ50128KLE1
 LGWJ50127KLE1 LGWJ50129KLE1
 器具のラベルをご参照していただき、品番にチェックをしてください。
●故障の状況 できるだけ具体的に

- 保証期間中は、保証の規定に従って出張修理いたします。
- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

- *修理料金は次の内容で構成されています。
- 技術料 診断・修理・調整・点検などの費用
 - 部品代 部品および補助材料代
 - 出張料 技術者を派遣する費用

ただし、LED電源については3年間です。
保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。
*保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 6年
*当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

パナソニック株式会社 ライティング機器ビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市門真1048 © Panasonic Corporation 2018-2019

LGWJ50126KLE1-T3A1

N0418-010719